



2017年度 第2回

『CVC研修会』開催のお知らせ **in東京**

CVC・PICCの安全管理・教育体制の構築に携わる方へご回覧ください！

認定病院患者安全推進協議会では、中心静脈カテーテル留置術（CVC）の安全確保を目指し、継続的に活動を行っています。

今年度も安全なCVCを普及させるために必要な院内の管理・教育体制を構築するためのノウハウを身につけて院内で広めて頂くための研修会を開催します。



日時

2017年9月22日（金）9：00～17：00

※年間の開催予定は裏面に記載

場所

日本医療機能評価機構 9階ホール（東京都千代田区）

対象

院内でCVCに関する安全管理・教育体制の構築に取り組まれている、または、これから取り組まれる方※想定する臨床経験年数：7年以上（目安）**4～5名の小グループによる研修**

- デモやハンズオン（交差法、平行法等）による標準的手技の確認
 - 講義やグループワークを通じたCVCに関する安全管理・教育体制の構築に必要な知識・手法※の検討・共有
- ※CVC・PICCに関する標準手技、合併症、安全管理・教育体制の展開方法など

形式・内容

定員

20名（1会員病院につき1名様まで）

参加費

¥ 40,000（消費税、昼食代込）

※振り込みいただいた参加費は返金いたしませんので予めご了承ください。

受付期間

2017年8月2日（水）10:00～8月4日（金）17:00※申し込み多数の場合は**抽選**となります。受付終了後、2週間以内に抽選結果をお知らせします。※当協議会ホームページ(<https://www.psp-jq.jcqhc.or.jp/>)「セミナー一覧」画面よりお申し込みください。申し込みには会員専用サイトへのログインが必要です（要ID、パスワード）。

お問い合わせ

(公財) 日本医療機能評価機構 教育研修事業部 大鹿・木村 TEL **03-5217-2326** (直通)

いただきました個人情報は当機構の個人情報保護方針に基づき、適切に管理いたします。

『CVC研修会』プログラム

時間	研修内容
9:00-9:10	開会挨拶
9:10-9:50	1. アイスブレイク ・中心静脈穿刺に必要な解剖 ・各グループでエコー体験
9:50-10:05	2. プレテストの解説
10:05-10:25	3. 警鐘的事例提示
	休憩（5分）
10:30-12:10	4. 交差法・平行法デモ ハンズオン
12:10-13:10	5. ランチョンセミナー ・PICC ・穿刺器材から見たCVC合併症の防止
	休憩（10分）
13:20-13:40	6. PICCの概要と手技、合併症 ・PICC標準手技の確立について ・合併症
13:40-14:10	7. PICCデモ、ハンズオン
14:10-14:35	8. 安全管理体制について ①（ビデオ放映＆コメント）
14:35-15:20	9. 安全管理体制について ②
	休憩（5分）
15:25-16:55	10. ワークショップ＜グループワーク形式＞
16:55-17:00	11. まとめ / 閉会挨拶

※進行予定や協議時間等については予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

【年間の開催予定】

	日時	会場
第1回	2017年7月28日(金) 9:00～17:00	東北大学 クリニカルスキルスラボ（星陵キャンパス）
第2回	2017年9月22日(金) 9:00～17:00	日本医療機能評価機構 9階ホール(東京千代田区)
第3回	2017年12月1日(金) 9:00～17:00	日本医療機能評価機構 9階ホール(東京千代田区)
第4回	2018年2月2日(金) 9:00～17:00	日本医療機能評価機構 9階ホール(東京千代田区)